

4つの“マルチ”を具備した最新型デジタルアーカイブサービス AMLAD

各種デジタルコンテンツ

- 画像
- 動画
- 音声
- テキスト

AMlad

だるま 検索

検索からダウンロード／閲覧まで、利用者(ユーザ)の使い勝手を第一に考えた最新のデジタルアーカイブサービスを構築することができます。

PC タブレット スマートフォン

キーワード検索、詳細検索、カテゴリ検索、絞込み検索、オートサジェスト、もしかして検索、連想検索、機関横断検索など、充実した検索機能を使って求めるデジタルコンテンツに辿り着くことができます。

*画面は「秋田県立図書館様」の例です。オリジナルの検索画面にカスタマイズ可能です。

1 マルチな連携

様々なMLA機関の資料をマルチに検索

AMladでは、「マッピング」という手法を用いてメタデータの登録をします。マッピングとは、異なる複数のメタデータ項目を紐付けをすることです。例えば、図書館の所蔵する書籍の「書名」と公文書館の所蔵する文書の「件名」は同じものとみなす検索します。これにより、複数のMLA機関との連携が可能となります。

図書館 書名：デジタルアーカイブの未来 公文書館 件名：デジタルアーカイブに関する調査報告

タイトル デジタル 検索

・デジタルアーカイブの未来（図書館）
・デジタルアーカイブに関する調査報告（公文書館）

検索結果が同時に表示

AMlad

ダウソロード・閲覧

2 マルチなデバイス

PC、タブレット端末やスマートフォン等、マルチデバイス対応

AMladでは、OSやブラウザは順次最新のものに対応しており、動画やJPEG2000の画像を見る際にも、特別なプラグインは不要です。また、Webブラウザでの提供に加え、タブレット端末、スマートフォン向けの専用アプリケーションを用意しています。スマートフォン向けの電子書籍アプリケーションでは、本のようにページをめくるイメージで、コンテンツを見るることができます。

PC タブレット スマートフォン

コンテンツをWebブラウザ、スマートフォンアプリ等複数形式で提供

同じ画像ファイルを使って違う見せ方で提供

いつでも、どこでも、知りたい情報にアクセスできます

3 マルチなデータ

画像、動画、音声、テキスト等、様々なコンテンツにマルチに対応

AMladでは、コンテンツの種類を問わず取り扱いが可能です。それぞれのデジタルコンテンツで管理方法が違っていても、「マッピング」による登録のため、既にお持ちのメタデータを修正・変更することなくAMladに移行・登録できます。また、MLA機関で別々に管理しているコンテンツでも、まとめて横串で検索することが可能です。

メタデータそのまま登録 地域資料等のデジタルコンテンツ MLAまとめて検索

お祭り動画 民話音声 古地図、貴重資料 新聞記事 雑誌記事

AMlad

4 マルチな検索

キーワード、カテゴリ検索をはじめとしたマルチな検索

AMladでは、キーワード検索、カテゴリ検索、オートサジェスト、絞り込み検索、連想検索、もしかして検索等、マルチな検索方法を備えています。ユーザが、機関やコンテンツの種類を意識することなく、ストレスのない検索が可能です。これにより、求めている情報はもちろん、それに関連する他の情報にも出会えるチャンスをAMladが提供します。

キーワード検索 オートサジェスト もしかして検索

部分一致するキーワードを選択

万才 検索

検索条件に合致する資料はありませんでした。
以下の方法で再検索も可能です。
もしかして…

万歳、漫才師